

平成 30 年 6 月 29 日

豊川信用金庫

地域密着型金融の取組状況のお知らせ  
(平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月)

当金庫では、地域のお客さまや地域経済の発展につながる「地域密着型金融の推進」を経営の最優先課題として活動しており、お客さま・外部専門家・外部機関・当金庫が一体となって、お客さまのさまざまな課題解決に取り組むとともに、地域経済の発展に向けて積極的に取り組んでまいりました。

このたび、平成 29 年度地域密着型金融の取組状況を取り纏めましたのでお知らせいたします。

今後も、地域のお客さまのお役に立ち、地域経済の発展につながる「地域密着型金融」を推進してまいります。

記

- I. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮
- II. 地域の面的再生への積極的な参画
- III. 地域や利用者に対する積極的な情報発信

以 上

地域密着型金融の取組状況  
(平成29年4月～平成30年3月)

## I. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

項目	具体的な取組み手法	平成29年度の活動実績
<b>1. 日常的・継続的な関係強化と経営の目標や課題の把握・分析</b>		
① 日常的・継続的な関係強化を通じた経営の目標や課題の把握・分析とライフステージ等の見極め	・償却前営業利益が2期連続で赤字計上している先などの中から、100先程度を選定します。	・コンサルティング対象83先の課題分析と企業の将来ビジョン等を確認しました。
② 顧客企業による経営の目標や課題の認識・主体的な取組みの促進	・選定先には、経営支援ガイドブック「assist」のコンサルティングツールを使ってサポートします。	・事業性評価シートを264先、コンサルティングツールを45先に使用しました。
<b>2. 最適なソリューションの提案(顧客企業のライフステージに応じたソリューションの提案)</b>		
① 創業・新事業開拓を目指す顧客企業	・創業専用商品である「創業サポート・パートナーS」を活用して応援します。 ・事業計画策定や助成金活用への取組みを応援します。	・「創業サポート・パートナーS」7件、保証協会等10件の計17件を実行しました。 ・創業に関する相談を42件対応しました。 ・ビジネス交流会(10月6日)で“とよかわ創業・起業支援ネットワーク”による創業・経営支援イベントを開催しました。
② 成長段階における更なる飛躍が見込まれる顧客企業	・かわしんビジネス交流会を開催し、販路獲得を支援します。	・ビジネス交流会に202社・団体が出展しました。1,143件の商談が行われ、115件が成立しました。 ・バイヤーとの商談会参加出展者対象の「商談 虎の巻セミナー」(9月14日)を開催しました。
	・ビジネスフェア等を活用した販路獲得を支援します。	・静岡メイカン主催「総合食品展示商談会“三遠南信地域コーナー”」(7月12日、13日)に2社が出展しました。 ・「ビジネスマッチングフェアin Hamamatsu 2017」(7月19日、20日)に1社が出展しました。 ・信金中央金庫主催「食品海外販路開拓商談会」(8月21日)に1社が出展しました。 ・城南信用金庫主催「2017“よい仕事おこし”フェア」(8月22日、23日)に1社が出展しました。 ・東海地区信用金庫協会主催「第12回しんきんビジネスマッチング ビジネスフェア2017」(10月5日)に3社が出展しました。 ・城南信用金庫主催「2017全国！すぐれもん発掘大商談会」(11月16日)に1社が参加しました。 ・「第10回三遠南信しんきんサミット」(11月18日)に7社が出展しました。
	・大企業が持つ開放特許を活用した新製品開発を支援します。	・中京大学等、産学官金連携による開放特許を活用した商品開発に取り組みました。 ・ビジネス交流会で「『開放特許』で新商品開発！～開放特許の魅力はすごい！～」をテーマに知財活用セミナーと開放特許を持つ大企業との個別相談会を開催しました。(10月6日)
	・顧客企業の育成・成長向け商品「成長基盤強化資金」を活用して応援します。	・「成長基盤強化資金」の融資を67件実行しました。

項目	具体的な取組み手法	平成29年度の活動実績
③ 経営改善が必要な顧客企業	・愛知県信用保証協会と連携して、経営改善計画等策定診断を実施します。	・3先の企業診断と、1先のフォローアップを実施しました。
	・シニア人材マッチング会を開催し、人材面の課題解決を支援します。	・「シニア人材マッチング会」(12月7日)を開催しました。
④ 事業再生や業種転換が必要な顧客企業	・事業性評価を行い、DDSを活用した再生支援を実施します。	
⑤ 事業承継が必要な顧客企業	・事業承継診断を実施します。 ・後継者がいない企業には、M&Aによる対応を提案します。	・事業承継診断を21社実施しました。

### 3. 顧客企業等との協働によるソリューションの実行及び進捗状況の管理

#### 具体的な取組み手法

・計画と実績で乖離が生じている先には経営改善計画策定支援事業の利用を促し、高度専門的な経営課題を抱えている先にはミラサボ等の外部専門家派遣を活用します。

項目	平成29年度の活動実績
ソリューションの実行状況	・コンサルティング活動対象先として80先を選定し、試算表による計画と実績の進捗管理を行いました。計画と実績に乖離が生じている先には、さらなる改善策を提案しました。その手法のひとつとして、経営改善計画策定支援事業や外部専門家を活用しました。
予実管理状況や乖離状況	・経営改善計画書に基づき、計画と実績の進捗管理を行いました。
見直し状況・再計画立案状況	・計画を下回った先について、計画の再策定を促しました。

## II. 地域の面的再生への積極的な参画

項目	具体的な取組み手法	平成29年度の活動実績
1. 国の総合戦略や地方版総合戦略の推進に向けた協力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・豊川市 チャレンジとよかわ活性化事業に協力し、経営革新認定を支援します。とよかわブランド認定商品の販路獲得を支援します。</li> <li>・新城市 観光振興の支援として、「直虎・虎松タイガープロジェクト」に協力します。東京スカイツリーでの観光PRに協力します。販路獲得や企業立地に協力します。</li> <li>・東栄町 観光振興に協力します。地場商品の販路獲得を支援します。</li> <li>・豊根村 茶臼山観光ブランド化に協力します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ビジネス交流会で“豊川市こだわり農産物”の認定を受けた「千両芋」のPRと販路獲得を支援しました。</li> <li>・新城市のシティーセールス支援として、全国観光PRコーナー（東京スカイツリー提供の「Beautiful NIPPON」 8月18日～24日）への出展を提案しました。</li> <li>・新城観光協会、遠州信金等と連携して観光PRプロジェクト「直虎・虎松タイガープロジェクト」の活動を支援しました。</li> <li>・ビジネス交流会で東栄町、豊根村の観光振興、地場商品の販路獲得支援、豊川市、新城市の企業誘致支援に取り組みました。（10月6日、7日）</li> </ul>
2. 地域における金融機能の高度化に向けた取り組み		
① 埋もれている地域資源を活用した事業化	・産学(高校)官金連携による新商品開発を支援します。	・ビジネス交流会で高校生ビジネスアイデア発表会を開催しました。
	・地域のブランド認定品の販路獲得を支援します。	・ビジネス交流会で「千両芋創作スイーツ即売会」(10月6日、7日)開催を支援しました。 ・ビジネス交流会の高校生ビジネスアイデア発表会で開発した”千両芋を使用した創作スイーツ”の即売会を開催しました。
	・「アグリサポート 大地」を活用して6次産業化支援資金を提供します。	・農業事業者向け「アグリサポート 大地」を4件実行しました。
② サービス業をはじめとした生産性の向上	・ITの導入や現場の改善等を支援します。	・4社にIT活用支援を実施しました。 ・4社に労働生産性の改善支援を実施しました。
③ 再出発に向けた環境整備、事業承継支援等	・「愛知県事業引継ぎ支援センター」や税理士等の外部専門機関を活用します。	・2支店の取引先企業に中小機構と連携して「事業承継セミナー」を開催しました。 ・個別相談を7先実施しました。

## III. 地域や利用者に対する積極的な情報発信

項目	具体的な取組み手法	平成29年度の活動実績
1. 地域密着型金融の取組みについての公表	・ホームページやディスクロージャー誌でお知らせします。	・6月に平成28年度の地域密着型金融の取組状況と平成29～30年度地域密着型金融推進計画を公表しました。
2. 地域に対する情報の発信	・地域の景気動向を「かわしんレポートふれあい」として四半期ごとに発信します。	・4月号、7月号、10月号、1月号を発行しました。